

子どもたちの確かな人権感覚

小・中学生の人権標語から

益城町教育委員会では、

町内の小・中学生から人権標語を募集しました。人と人との心のつながりを大切にした数多くの作品が寄せられました。子どもたちが発する短い言葉の中には、熱い思いが出ており、心に響くものがあります。

そのような作品の中から、いじめや差別を見抜く感性、いじめや差別をなくそうとする強い意志と実践力、他を思いやる優しさ、人権問題を自分のこととして受け止める人権感覚、心がつながり合う社会をつくりあげていこうとする意欲、などに満ちている作品を優秀作品として選びました。

一つ一つの作品をじっくり読んで、子どもたちの思いを心で受け止め、「大人も子どもみんなが輝く益城町」を実感できるいじめや差別のない明るい社会づくりに努めましょう。

【特選】

- やさしさで 顔も心も ほっかほか (小2)
- いじめ見て 一步ふみだす 勇気もて (小5)
- しらん顔 あなたもいじめの 仲間入り (中3)

【入選】

- やさしさは ころろにひびく くすりだよ (小1)
- ともだちを おもつころろを たいせつに (小1)
- おともだち みんなだいじな たからもの (小1)
- いわないで 人がきずつく そのことば (小1)
- 声かけよう みんな一人は さみしいよ (小2)
- ぼくはいや なかまはずれば さびしいよ (小2)
- ごめんなさい 自分がされて 気づいたよ (小2)
- 決めつけは いけないことだ やめようよ (小3)
- 友だちも 家族もだいじな たからもの (小3)
- 悪口は 人の心を きずつける (小3)
- たくさんの ひとがもってる 思いやり (小4)
- 友だちの いいこといっぱい 見つけよう (小4)
- けがならば いっときしたらなるけど (小4)
- いじめはね 一度言ったら 消えないよ (小4)
- やめようよ 自分がされて いやなこと (小4)

- みつけよう 悪いところより いいところ (小5)
- よく見てね 自分は差別 してないの (小5)
- 人権は みんながつながる 心の輪 (小5)
- さしだした その手はいつも あたたかい (小5)
- やめようよ あの子の笑顔が 消えている (小5)
- さわやかな 笑顔であいさつ いい気持ち (小5)
- やめようよ 心のきずは なおらない (小5)
- 「ありがと」 言って言われて くもりのち晴れ (小6)
- 「ありがと」 その一言が あたたかい (小6)
- 止めようよ 見て見ぬふりは 君の罪 (小6)
- あいさつは 人と人とを おすぶ橋 (中1)
- 「関係ない」 その言葉を なくそうよ (中1)
- 気づいてよ 心の中の 信号に (中1)
- 両親に 感謝の言葉 届けたい (中2)
- 伝えよう 自分のおもい とまどわず (中2)
- つなごうよ 君と僕との 心の「わ」 (中3)
- その勇気 誰かの笑顔に つながるよ (中3)
- 親切は 自分の心に 花が咲く (中3)
- 育てよう いじめの根より 勇気の根 (中3)

※特選は、役場や公民館、文化会館前に掲示します。

益城町教育委員会